

## 平成 24 年度予算編成方針のポイント

### 1 予算編成の基本的な考え方

・平成 24 年度は、「高岡新世紀」におけるまちづくりの道筋を示す最初の計画である総合計画第 2 次基本計画が始動する年である。環日本海できらりと光る存在感のあるまちの創造に向け積極的に取り組む。

・本市の財政状況は、歳入では、市税収入が平成 19 年度以降、5 年連続で減収となる見込みであることに加え、震災の影響により国から交付される補助金等の先行きが不透明であることから、必要な財源の確保は極めて厳しい状況。

・歳出では、公債費が依然として高い水準で推移、対象者の増加に伴い扶助費の増加が見込まれることに加え、多様化する行政サービスの維持・向上に努めながら、北陸新幹線開業後を見据えたまちづくり施策をはじめ、総合計画第 2 次基本計画に掲げた施策への着実な取り組みが必要。

・こうしたことから、行財政改革を一層推進することはもとより、施策・事業の選択と集中による整理・合理化を進める。

・以上の観点から、平成 24 年度予算編成を次により行う。

#### (1) 重点的・戦略的な市政の推進

- ・幅広い視点で政策分野の戦略を考え、新たな課題に積極的に対応
- ・徹底した議論による施策熟度の向上

政策課題サマーレビューにおいて示した施策の方向性に沿って重点化

#### (2) 事業の必要性・妥当性の検証と創意工夫による一般財源の負担軽減

- ・予算要求枠：平成 23 年度当初予算額から一般財源ベースで 5 % 削減した金額の範囲内（投資的経費及び義務的経費を除く）

### 2 予算の重点事項（「新世紀創造予算枠」の設定 庁内政策コンペティション）

- ・総合計画第 2 次基本計画に掲げる「高岡新世紀創造プロジェクト」の実現に向け、「政策課題サマーレビュー」での協議により、特に平成 24 年度において推進することとした施策について、各部局から新規事業の提案を求める。
- ・第 2 次基本計画実施計画の策定と相互に連動した予算編成を進める。

予算要求枠として、一般財源ベースで 2 億円程度の特別枠を設定。

#### 【重点事項】

##### (1) 交流・観光

公共交通機関と交通ネットワークの強化

市街地のにぎわい創出に向けた「ストリートプログラム」の推進  
新幹線開業を見据えた広域観光の推進

- (2) 歴史・文化
  - 「歴史まちづくり」の推進
  - 「文化芸術創造都市」への取り組み
  
- (3) ものづくり
  - クラフトマンの育成及び新規創業等の支援
  - 「高岡ブランド」の開発及び産業化
  
- (4) 安全・安心
  - 地域福祉ネットワークの構築
  - 地域医療体制の充実
  - 公共施設の耐震化と災害に強いまちづくりの推進
  
- (5) 人づくり
  - 子育て支援ネットワークの構築

〔参考：予算編成日程〕

10月12日（水）	予算編成方針通知
11月上旬	予算要求書の提出
1月中旬～2月上旬	市長査定
2月中旬	予算（案）の発表

担当：経営企画部 財政課（電話 20-1245 内線 314）